

講義コード	11C0102601	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	フランス語Ⅱ					松田 紀子		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	フランス語の音を楽しみながら、文法・語彙に加え、豊かなコミュニケーションの基礎となる表現の習得を進める。同時に、フランス語圏の生活・文化・社会についても学ぶ。								
到達目標	音読ができるようになること、単語を辞書等で調べながら簡単な会話ができるようになることを目標とする。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	この科目では、15時間以上の授業外学修を行うこと。 前回扱った表現を中心に復習して小テストに備えるとともに、次回扱う箇所について、各自ノートに辞書を使って予習をすること。								
授業計画	<p>【第1回】 既習事項の総復習</p> <p>【第2回】 定冠詞・不定冠詞・部分冠詞と性数の一致、所有形容詞・指示形容詞</p> <p>【第3回】 人・ものの性質や状態を表す形容詞の変化と位置、動詞 TROUVER</p> <p>【第4回】 比較級・最上級</p> <p>【第5回】 小まとめ（人やものを描写する、語彙①衣服・飲食物・形容詞）</p> <p>【第6回】 前置詞AとDEと定冠詞との縮約、位置を表す前置詞、位置の表現</p> <p>【第7回】 命令形、道順の表し方</p> <p>【第8回】 非人称構文、天候の表し方、時・理由・条件を表す表現</p> <p>【第9回】 小まとめ（場所・時・理由・条件を表す、語彙②位置・季節・道順）</p> <p>【第10回】 近接未来・近接過去、現在と未来の時の表し方</p> <p>【第11回】 複合過去、過去の時の表現</p> <p>【第12回】 メール文の読解</p> <p>【第13回】 時の表現に関する構文</p> <p>【第14回】 小まとめ（時の流れに位置付けて表す、語彙③時を表す表現）</p> <p>【第15回】 総復習</p>								
成績評価の方法	授業中の小テスト（30%）、授業への取り組み姿勢（30%）、期末試験（40%）、で評価する。								
フィードバックの内容	毎回の小テストを添削して次回返却するとともに、フィードバックを翌週授業内で行う。								
教科書	『LE CIEL ル・シエルー文法・語彙からコミュニケーションへー』平嶋里阿（朝日出版社）2018								
指定図書	『ブチ・ロワイヤル仏和辞典 第4版』倉方 秀憲・東郷 雄二・春木 仁孝・大木 充（編集）（旺文社）2010								
参考書									
教員からのお知らせ	原則、出席率が8割に満たない場合は、成績評価の対象にしない。								
オフィスアワー	授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									